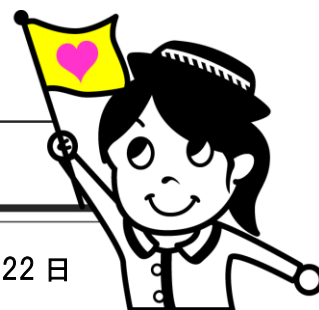




News Release

はとバス広報室



報道関係各位

2025 年 1 月 22 日

東京メトロ×はとバス 共同企画

半蔵門線最新編成 18112 編成を有楽町線新富町駅で撮影しよう！ 「ミッドナイト新富町☆彡」を開催します！

株式会社はとバス(本社:東京都大田区、代表取締役社長:武市 玲子、以下「はとバス」)は、東京地下鉄株式会社(本社:東京都台東区、代表取締役社長:山村 明義、以下「東京メトロ」)との共同企画として、2025 年 2 月 9 日(日)(=2 月 8 日(土)最終列車後)に有楽町線新富町駅(中央区築地)において、車両撮影会「ミッドナイト新富町☆彡」(募集型企画旅行)を開催いたします。

当ツアーの集合場所は、有楽町線新富町駅の至近距離に立地し、はとバスが運営する「銀座キャピタルホテル 茜」(中央区築地)です。ご参加のお客さまは新富町駅へ徒歩にてご移動いただき、半蔵門線用車両 18000 系が通常は走行しない当駅にて、18000 系の最新編成である 18112 編成を 2 構図の撮影ができる環境で、思う存分撮影していただけます。

近年の特徴的な消費形態として「コト消費」や「推し活」などがありますが、当社のツアーにおいても特別な体験や趣味に特化した「ニッチなツアー」は人気が高い傾向にあります。当ツアーはバスへのご乗車はありませんが、「撮り鉄」の皆さまにもはとバスを知っていただくきっかけとなればと、かねてからとタッグを組んでおりました東京メトロと第5弾のツアー企画をいたしました。

このような「ニッチなツアー」をはじめとしたバラエティに富んだ企画により、今後も多くのお客さまにお楽しみいただけるツアーのご提供に努めてまいります。



※ツアー詳細は次頁をご覧ください。

本件に関する報道関係の方からの問い合わせは 下記までお願いいたします。

■株式会社はとバス 広報室 TEL.(03)3761-8128 FAX.(03)3761-7600 (9:00~17:30/土日祝除く)

久保田 ・ 竹下

本リリースは国土交通記者会、東京都庁記者クラブに同時配布しております。

<ツアー概要>

1. ツアー名:「ミッドナイト新富町☆彡」

2.日程: 2025 年 2 月 9 日(日) ※2 月 8 日(土)終列車後。夜間のため日程にご注意ください。

3.行程: 2 月 8 日(土) 23 時 40 分～ 銀座キャピタルホテル茜にて受付開始

2 月 9 日(日) オリエンテーション後、新富町駅へ移動～撮影 ※列車移動時間を含み約 150 分予定

4 時 00 分頃 撮影終了後、銀座キャピタルホテル茜へ移動

6 時 00 分頃 完全解散

4.参加記念特典:東京メトロオリジナルグッズを進呈いたします。

5.募集人数:30 名(先着順)※最少催行人数は 20 名です。※募集人数は条件により変更する可能性があります。

6.料金:おひとり様 30,000 円(税込)

7.注意事項:

※深夜帯の開催となるため、18 歳以上(高校生不可)の方を対象とさせていただきます。

※受付時に本人確認書類(運転免許証・保険証・学生証等)の原本を拝見させていただきます。

※撮影車両の運転台および車内の撮影はありません。

※撮影会当日は、事前の告知なく報道関係の取材及び写真撮影が入ることがあります。本撮影会の参加申込みをもって同意とみなすことをご了承のうえご応募いただきますようお願いいたします。

※その他詳細につきましては、下記当社予約サイトよりご覧ください。

8.申込方法: 2025 年 1 月 22 日(水)16 時 00 分～ 当社予約サイトよりお申し込み

https://www.hatobus.co.jp/course/2025/early-spring/R0020?c_id=PR

9.本ツアーについてのお客さまのお問い合わせ先:

はとバス 予約センター TEL : 03-3761-1100 (9:00～17:30/年中無休)

(参考)◆18000 系車両について



18000 系は、半蔵門線の新型車両です。幅広いお客様の様々な乗車目的に寄り添えるよう、バリアフリーの促進をはじめ、安全・安定性、快適性、省エネ性を飛躍的に向上させています。総合指令所などから走行車両の機器状態をモニタリングするシステム(TIMA システム)の導入や、消臭・抗菌・抗ウイルス加工が施された座席表地の採用、そして各車両のフリースペース設置に加え、その近傍のドアレールに切り欠き加工を行い、車いすやベビーカーをご利用のお客様の乗降性を向上させるなど、すべてのお客様に安心してご利用いただける車両となっています。それらの取組みが評価され、「2021 年度グッドデザイン賞」(公益財団法人日本デザイン振興会主催)2022 年ローレル賞(鉄道友の会主催)を受賞しました。